

学科名	(生)(電)(建・デ)(情)						
科目名	ブラッシュアップI						
科目区分	基礎教養部門	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別	選択必修						
担当者	松原留美						
授業の到達目標 (シラバスから)	本授業では1年生に学んだ基礎に基づき、さらに英語の4技能を養成する。様々な英文を読むことで読解力を養成するだけでなく、ライティングも学ぶ。CDやイメージ動画を使ってアメリカ人の学生たちの日常的な会話を聞きながらリスニング力も養成する。またここでは文化的な背景も学び、英語の総合的な技能や知識を蓄えながら、英語でコミュニケーションをはかることができるようになるための土台作りをする。						
日程と内容	第1回: 導入講義、授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第2回: Unit1 Arriving in New York「さあ、ニューヨークだ！」 第3回: Unit2 Visiting an Apartment in Chelsea「チェルシーのアパートを訪ねる」 第4回: Unit3 Streets and Avenues in Manhattan「『ストリート』と『アベニュー』」 第5回: Unit4 Discovering the American Heart「アメリカの心に出会って」 第6回: Unit5 Getting around by Subway「地下鉄を乗りこなす」 第7回: Unit6 College Life「ニューヨークの学生生活」 第8回: 前半のまとめ、小テスト 第9回: Unit7 Food in New York「ニューヨークの食探検」 第10回: Unit8 Skyscrapers are the Landmarks「高層ビルは道しるべ」 第11回: Unit9 Dazzling Brooklyn「活気づくブルックリン」 第12回: Unit10 Email from the Teacher(1)「ニューヨークへのメッセージ(1)」 第13回: Unit11 Friends from Different Countries「異文化コミュニケーションを楽しむ」 第14回: Unit12 Musicals on a Shoestring「安くミュージカルを見る方法」 第15回: まとめ 第16回: 定期試験						
成績評価基準	臨時試験	40%	実技				
	報告書・レポート	20%	部外評価				
	課題	20%	プレゼンテーション				
	演習	20%	計	100%			
授業到達目標の達成度	文型の理解を中心にリーディングをすすめることと並行して、不定詞、動名詞、関係代名詞、分詞などのより複雑な文法のテクニックの利用の仕方を学んだ。英文を読みながら自分で文法を分析し読み薦める力が、ある程度身に付いたと思われる。文法用語の使い分けを十分に理解できるようになった。						
反省点	より多く、各自で文法の分析をする機会があると、もっと文法用語が定着したであろうと感じる。TED Presentationなどの難解な英語教材により親しむことができるように、表現の説明などを加えてさらに回数を多くして使用していきたい。また、プレゼンテーションの練習も内容に加えていきたい。						
来年度の計画	テキスト内において使用した表現がより定着するようにしたいので、プリントを作成して配布する。また、提出物など、書いた英文は、前回と同様、丁寧に添削して返却したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	概して、わかりやすかったというコメントであったが、文法的な説明をわかりやすいままに保ちながらも、英語の説明を加えて受講者のリスニングの理解度を向上させたいと思う。						
履修登録者数	45名	定期試験 受験者数	42名	合格者数	42名	合格率	100%